## アジア研究教育ユニット(世界展開力・特別経費)2014年度教育研究報告書

事業課題名	英語研修(ハワイ)
代表者名	家入 葉子
<b>事業概要</b> (600 字程度)	2014 年 8 月 4 日から 8 月 22 日まで、ハワイ大学マノア校のキャンパスを利用して付属の機関が実施する語学研修コースに参加し、語学力の向上を目指すプログラム(出国から帰国までを入れると、研修期間は、8 月 3 日から 8 月 24 日まで)。語学研修には、異文化の理解と異文化間の交流を目的としたカリキュラムも含まれており、参加者は、ハワイの文化を学ぶとともに、日本文化を積極的にハワイの人々に理解してもらうための取り組みを行った(SEND)。このように、語学力の向上に加えて、文化交流への貢献が期待されるプログラムであったので、すでに一定の語学力が確保できていることを参加の条件とした。プログラムの参加者には、語学研修の成績と修了証が交付された。
<b>成果の概要</b> (800 字程度)	参加者は 2 名で、いずれもハワイの一般家庭にホームスティしながら、ハワイ大学マノア校のキャンパスに通学した。語学研修の場では、ハワイ大学の学生等との文化交流を行い、ハワイの歴史や社会について学ぶとともに、日本の文化を異文化の人々に紹介する機会(SEND)をたびたび得ることができた。同様に、滞在していた家庭においても、家族内での会話を通じて、文化交流の機会があった。語学に関しては、もともと一定程度の実力を有する学生の参加であったが、語学研修中は、日本人同士であっても英語を使ってコミュニケーションを行わなければならない状況を体験することで、自信を深めることができた点が大きい。プログラムの終了後には、報告会(2014 年 10 月 9 日)を行い、プログラム全体の総括を行うとともに、語学に関することがら、文化交流に関することがらについての懇談を行った。いずれの参加者もプログラム全体に肯定的であり、限られた期間の語学研修ではあったが、体験によって学ぶことの意義は大きいとの感想を述べた。